



イケメン

甥

子と

魅惑

ヨガルス



あなたが瑞稀君？

あ…ども  
おばさん  
お久しぶりです

スラム

三原 瑞稀  
恵美の甥



真崎 恵美  
真崎 哲雄の妻





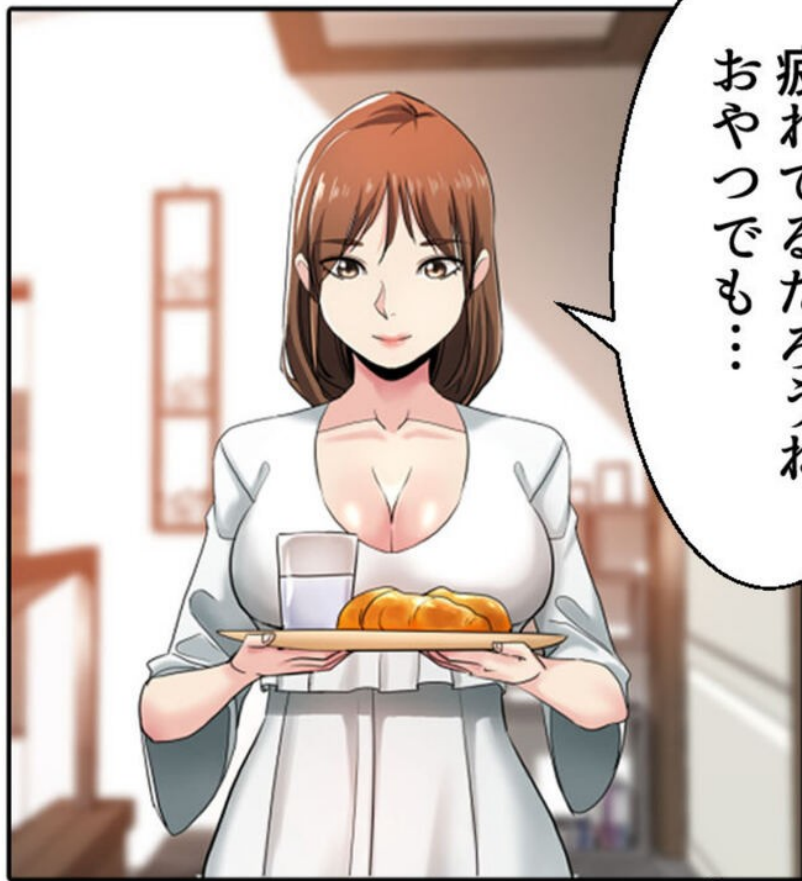
あらまゝ  
外で会ってたら誰なのか  
分からなかったかも！

ト  
ン  
ははおばさんは  
前よりも  
綺麗になりましたね

やだ  
冗談やめて



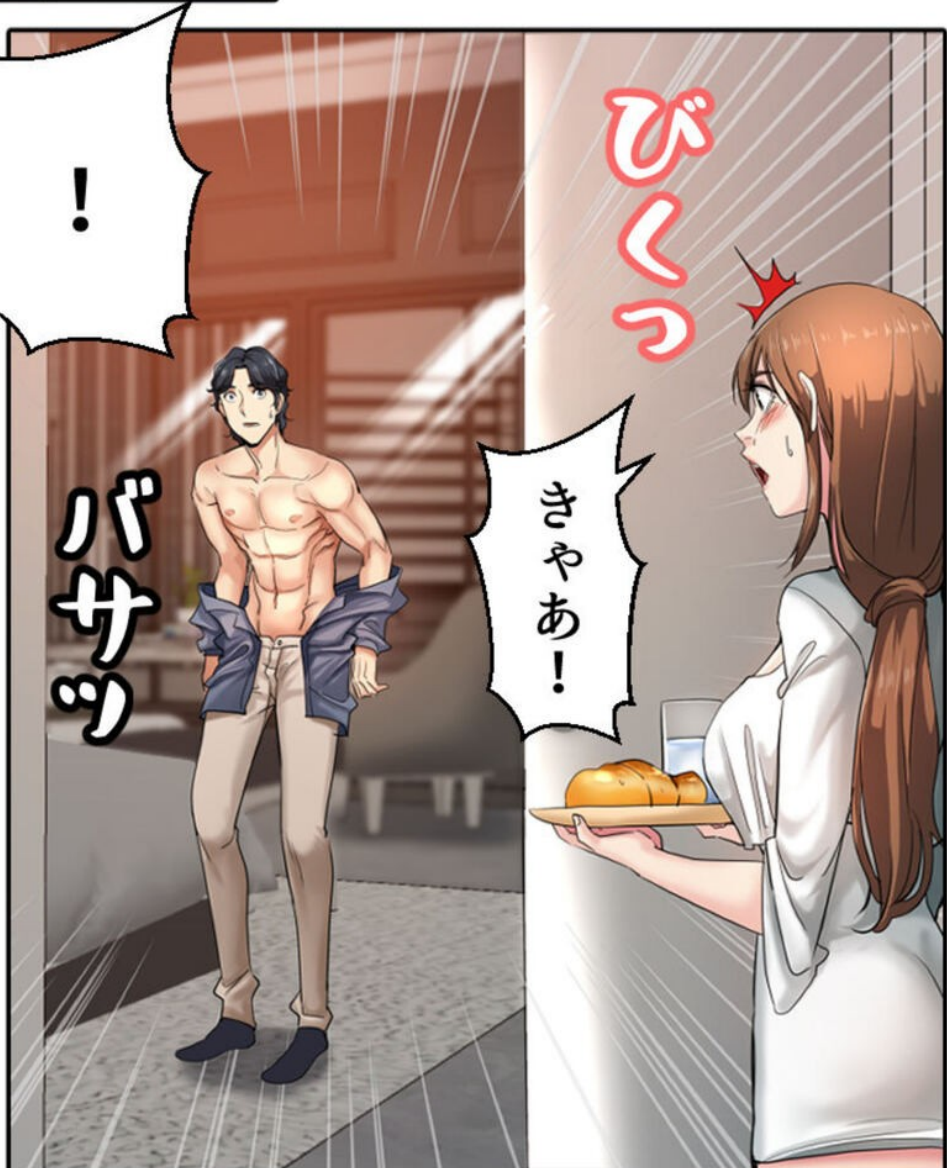
7歳の時以来  
会っていないなかった甥は  
見違えるほど  
大きくなっていた



疲れてるだろうね  
おやつでも…

誰が見ても魅力的だったの  
思わずチラ見するくらいだった

その…あの…  
何か必要なものはない？



!

パサッ

ピクッ

きゃあ！



あ…ないです  
ありがとうございます

おやつ置いていくから  
食べてね？



ハア

ふう…私ったら  
甥っ子相手に緊張しちゃって



ざっ



ス  
ッ

恵美は成長した  
甥との生活が  
居心地悪くて仕方が  
なかったのだ

東京に就職して  
上京した甥は  
お姉さんからの頼みがあつて  
恵美の家に住むことになり



ガキッ



ビク

きゃあ!

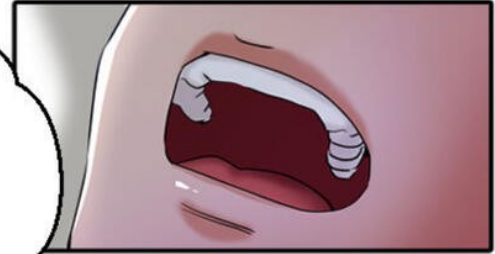
ミヤアア



バタン

す…すみません  
おばさん!

ぐおー



ぐうー

しかも無口だったの  
恵美は結婚生活に  
段々寂しさを感じていた



結婚して3年  
夫は女が働くのを  
好まない上に  
子供すら望んでいなかった



ぐう

ぐう

ぶう

。。

甥が来てからは  
人が住むような  
家らしくなったが



一般企業に勤めていると  
言った甥も退勤時間は  
一定ではなかった

まだ帰ってないようね



ゲビ

いつも退屈な  
日常で恵美は



カヒ

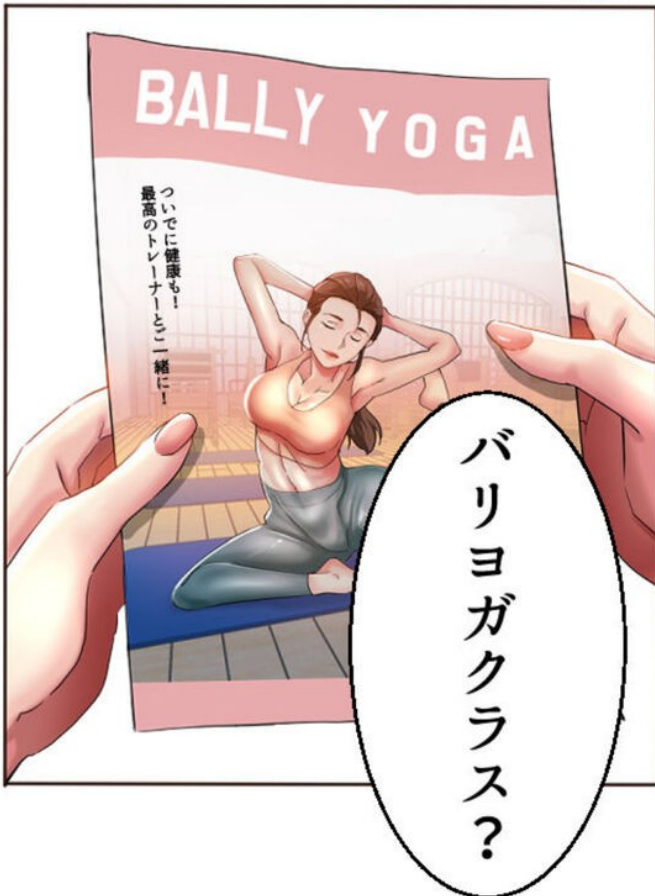
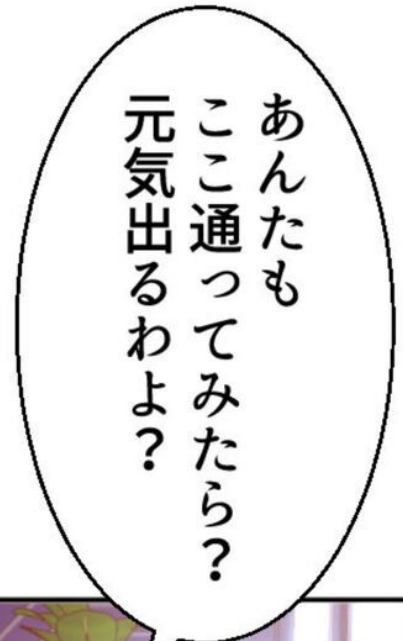
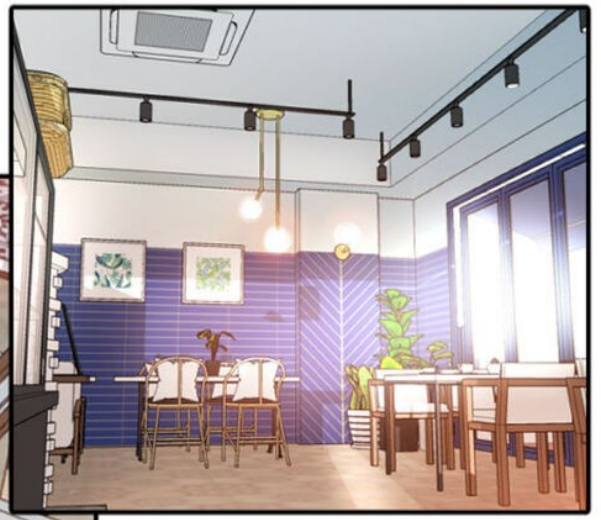
コツ



落ち葉が転がってる…



もう落ち葉が転がるのを  
見ただけで涙が出る  
ようになっていた





本当に私も  
行ってみようかなー



このポーズは  
橋のポーズと言いまして  
腰とお尻の筋力を  
鍛えさせます



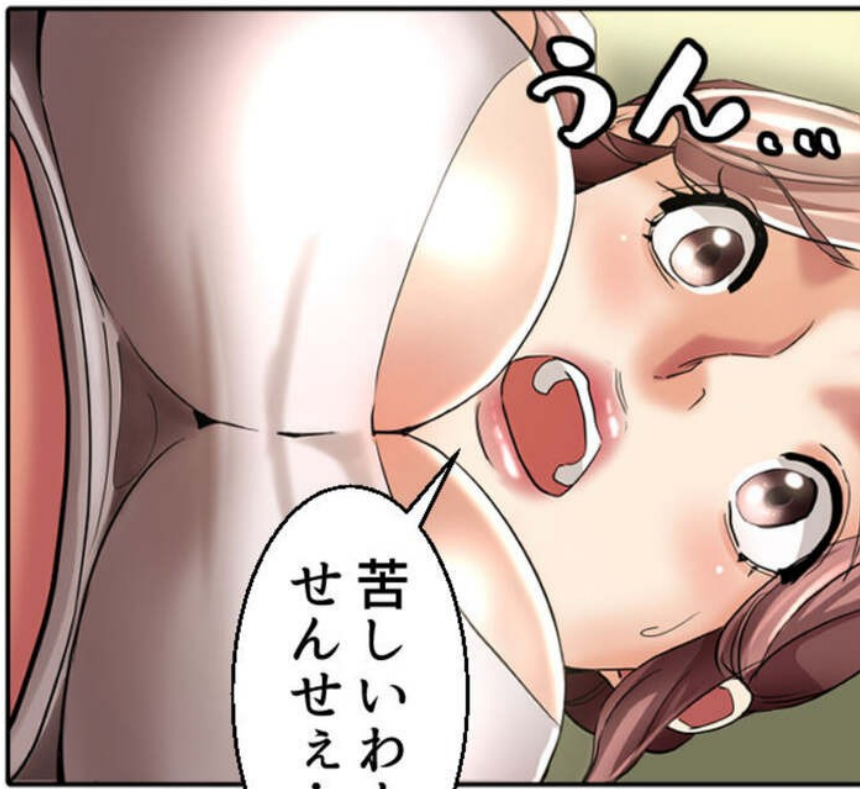
くう…

わな

わな



あ…  
上手くできないわ



苦しいわよ  
せんせえ…



苦しいですか？



足開きすぎです

ぎゅっ



あっ!

こうやって床からお尻を  
上下させればいいんですね?




これぐらいは  
いいですよ

すう

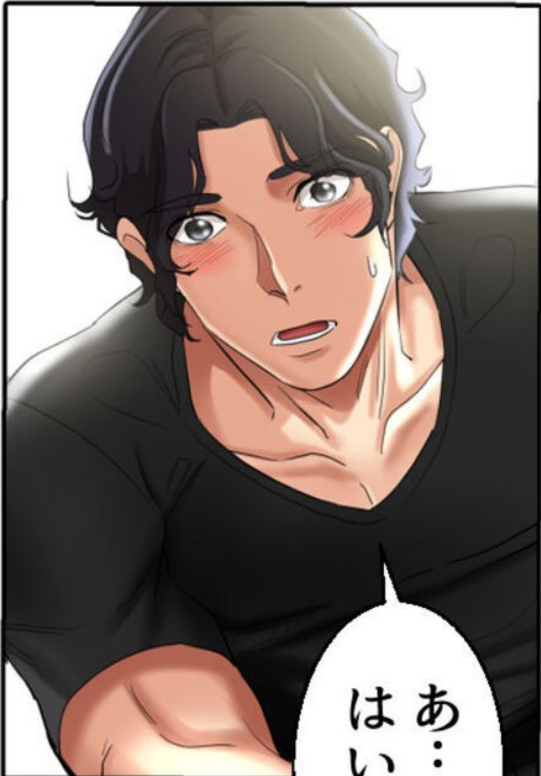




手抜いちや駄目ですよ  
ポーズ上手く取れないもん



内ももで僕の手を  
食べてきた女性は初めてだ



はあ…  
はい…

手…もつと上に  
動かしてみてもつと

上にですか？

これくらい？

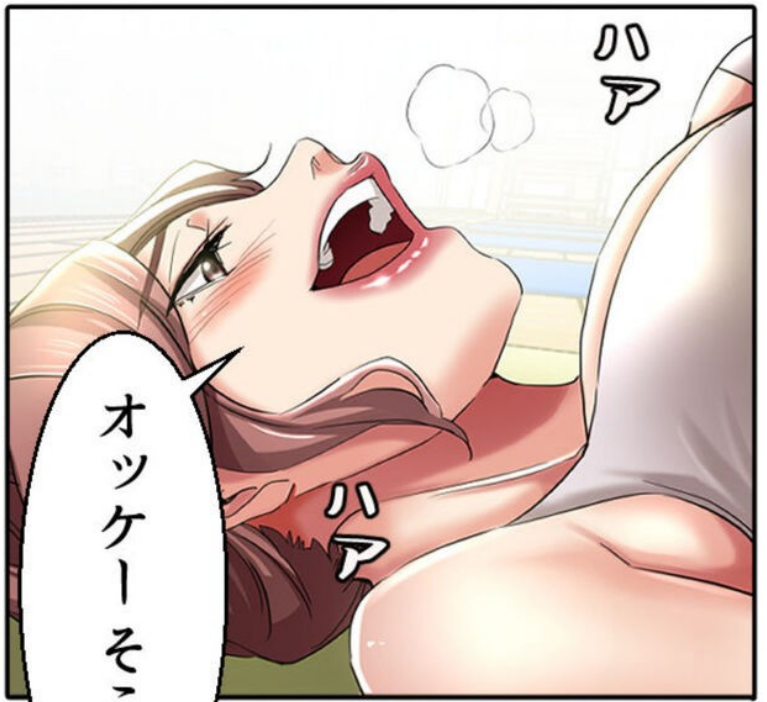
ずう  
と

違う…もつと  
ガンガン来てよ

スツ  
ツ

ギョ  
ツ





ハア

ハア

オツケーそこ！



ゆっせ

ゆっせ



ずり

ずり



ぐっ…  
この感覚  
どうしよう



ムクッ

僕に何で  
こんなことを…!?



次は猫のポーズ  
見てくださいな



あ…はい

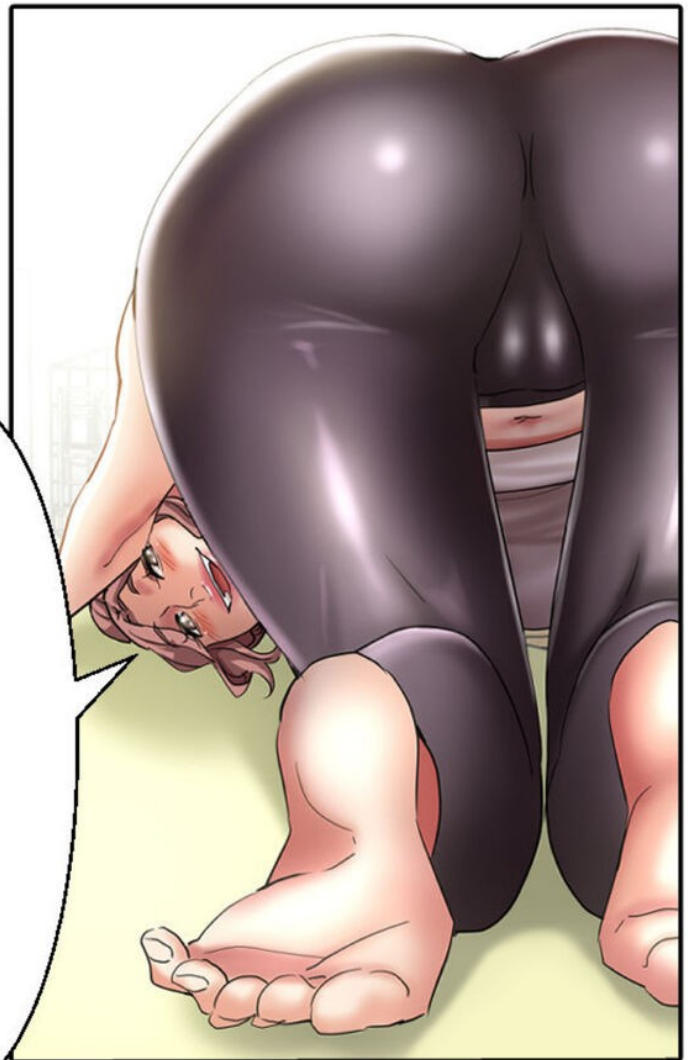
さっ

え…ええ

ガン



後ろから腰掴んでください





せんせえ〜



ああ…もう



お尻に近づいて掴んでくれなきやう  
いつそのこと  
密着して掴んでください

はいはい…



ああっ…



こんなに濡れるものなのか？

じゅわ

触ってみたい！



あうん…

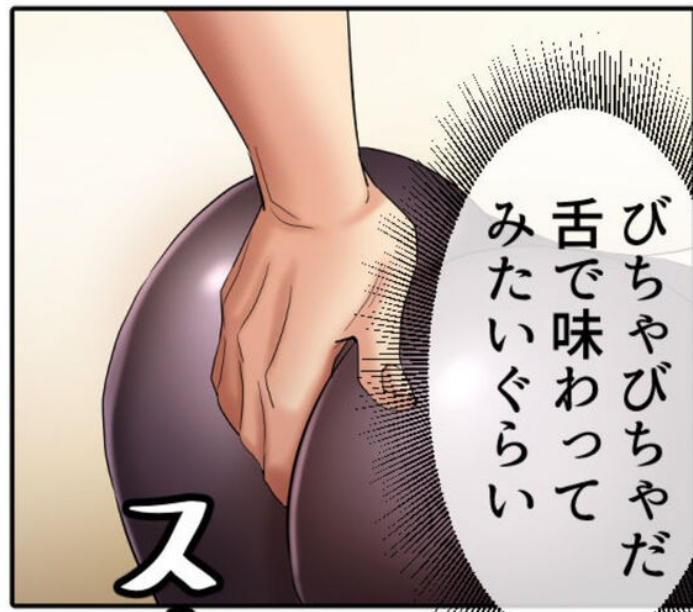


ズリ

じゅわ

ズリ

あ…  
湿り気が…



びちやびちやだ  
舌で味わって  
みたいぐらい

スウ



誰もいないの？  
まずは  
着替えようか

コソコソ

あの中から  
聞こえるようだけど

何の音？

あん

がちゃ

あん

あそこが更衣室ね

ああん





あん

そろ

そろ

あん

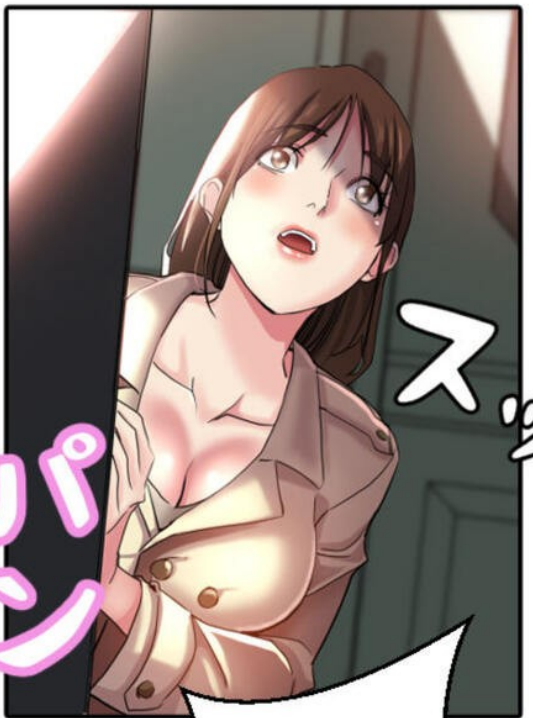


ああん  
いいわ！  
もつと激しく……！

なっ！

はあはあはあ……！

パン



スッ

パン

あうっ…  
もつともつと  
もつとっ！

パン

あれは…



せんせえ…  
最高よ本当…!  
あああん

瑞稀君!?



せんせえが触ると  
気持ち良すぎ…はっ

はあはあはあ…

ずん

ずん



あはん♡

ぽん

ぽん



何これ！

あふっ…  
何でこんなに  
上手いの？  
あ…あ…

ぺち



!!

ぽん

ぽん

あんなはしたない姿を  
私はどうして  
見続けてるの？



あっ!?



ササッ

ひやっ!

瑞稀君が  
こっち見ちやっ!

はあ：はあ：  
変な気持ちだわ  
下が何かもぞもぞする

ぐり





はあん〜!

パン

パン

パン

あはあ〜ん  
あああ〜  
そうよ…!

パン

はあはあ…  
ああうん!

パン



さっきのおばさん  
だったよな?  
どうしよう…



ぐちゅ

ぐちゅ

ふあ…もつと強く  
もつと強くしてえ〜

え?  
はい…



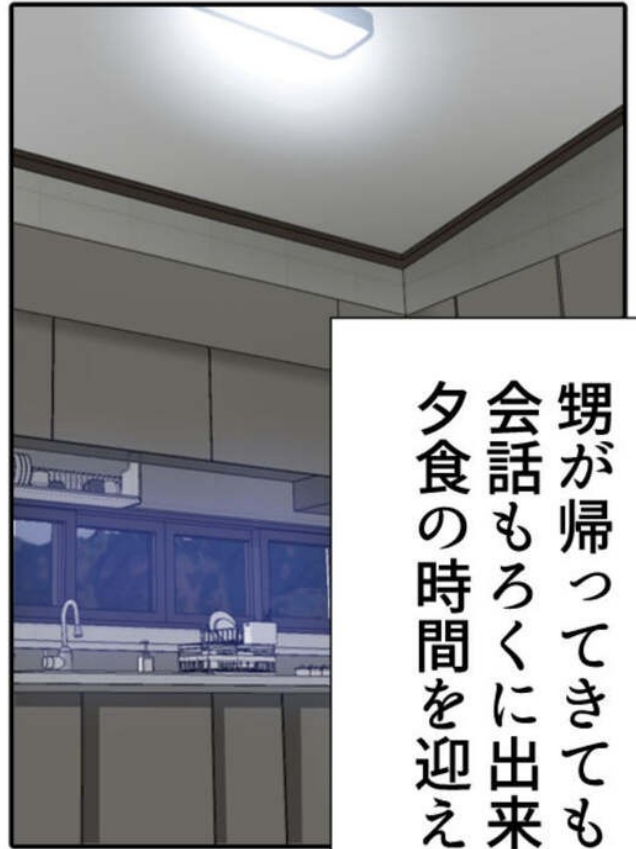


恵美はヨガの先生が  
瑞稀だとは思ってもいなかっただ

しかもヨガクラスで瑞稀が  
女とあんなコトを  
しているなんて



甥が帰ってきてても  
会話もろくに出来ず  
夕食の時間を迎えた



ならいい



ぐび

えつと  
喧嘩でもしたのか？



いいえ！



ぷむ

後片付け早く  
終わらせて寝ないと



ガシツ



きゃあ！

びくっ



すっ

僕がやります

がちゃ

あ：すみません  
僕がやりますよ

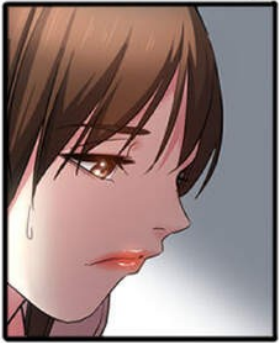


パッ

い：いいえ  
私がするわ

あ：はい…  
では…

ぞっ



ぽん

そうだおばさん  
ヨガ：やるんですか？



え？  
え…ええ  
でもやめようと思って  
不慣れだし  
あなたもいたから

あわ

あわ

いや！  
やっってください！  
何で僕なんかのせいで！



!!

あの…  
僕がヨガやってると  
言えなかったのは

男がヨガ服着て  
足開いたり  
うなじに足置いたり  
そういう想像されるのが  
嫌だったから

嘘ついたんです！  
純粹にそれだけでしたよ！

バタン

ダダッ

え？  
何だって？



くそ〜!  
調子狂う

いってらっしゃい

うん 今日遅くなる  
待つな

聞かれてもならないのに  
何であんな  
言い訳したんだよ!

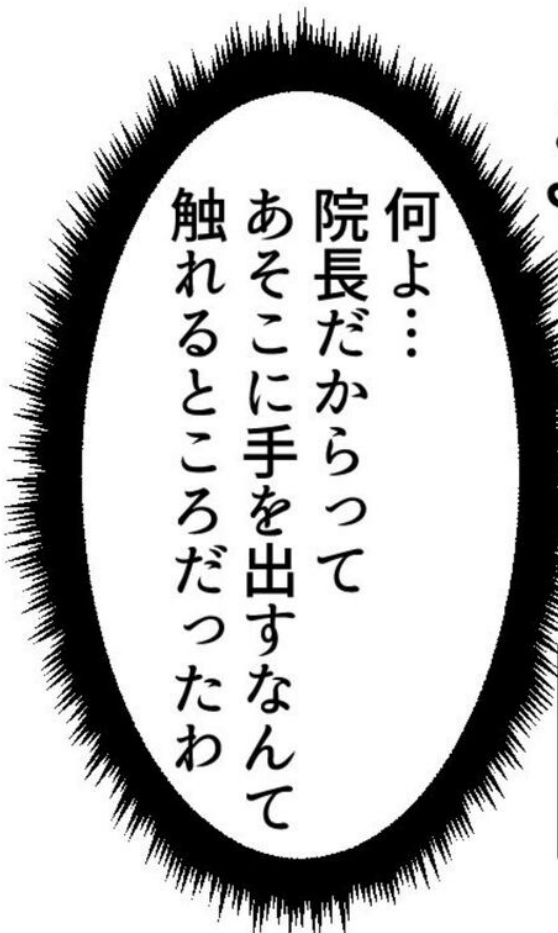
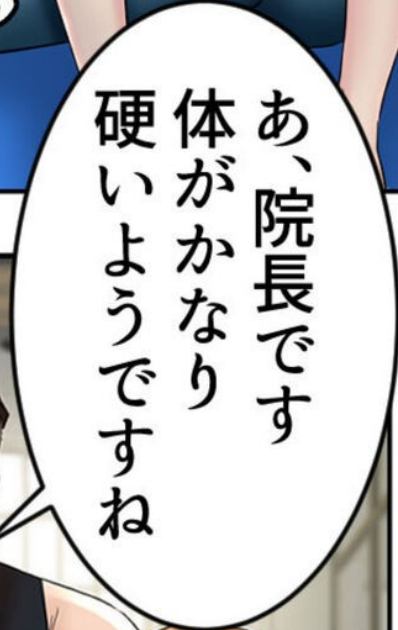
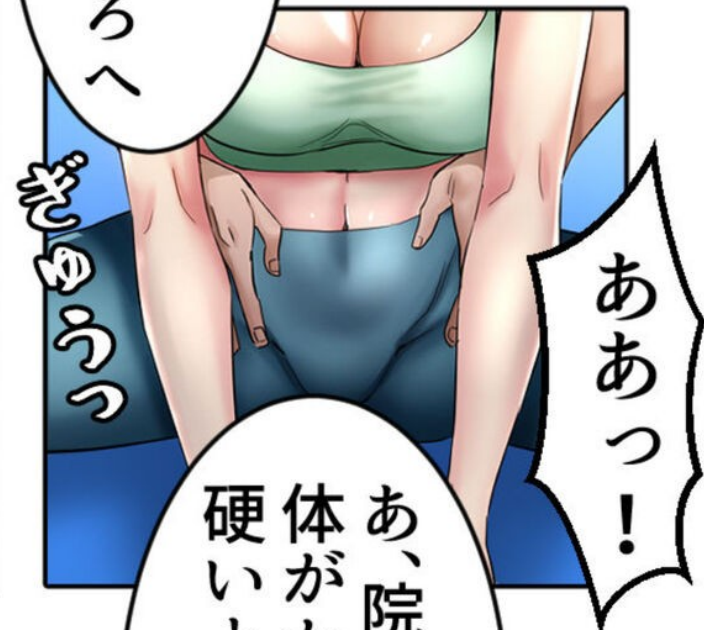
ばあ〜

どっ

ギョッ









ひよい

ひよい

次は赤ちゃんのパーズを  
やってみましょう  
仰向けに寝転んで



そのまま足を…



三原先生  
あの方隣で見てやってくれ  
クラスについて  
いけないようだ

ひえ

もつと足を  
開くんですよ



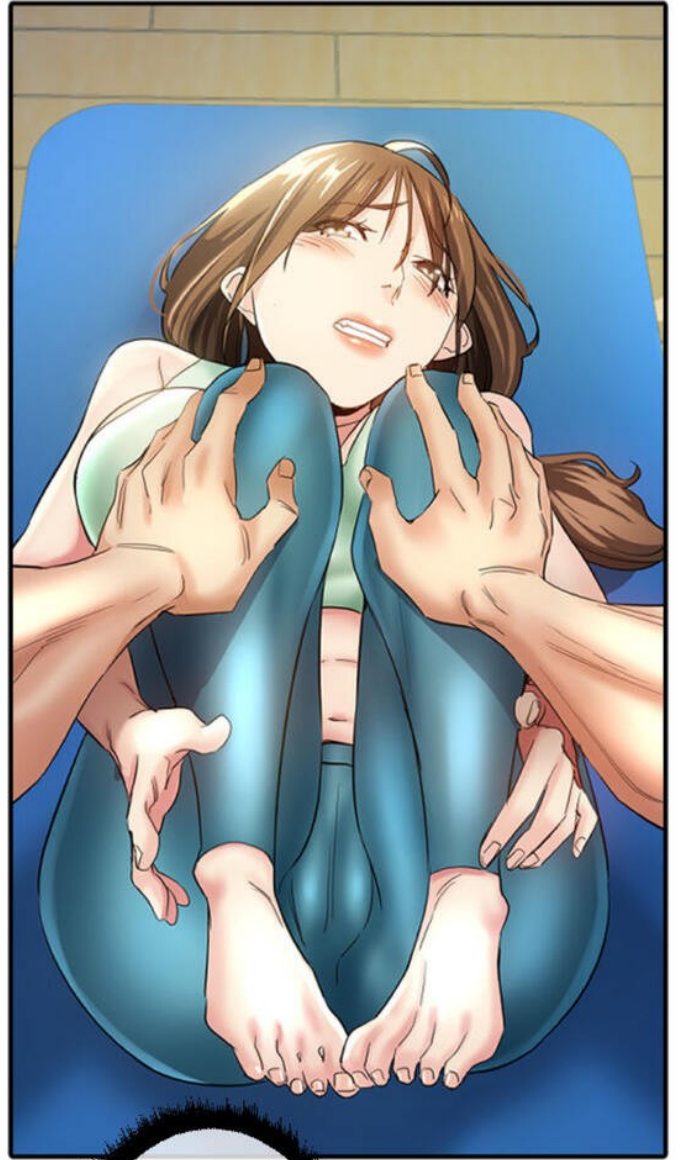
ぞろぞろ

え…!?!  
瑞稀君!

上手くいかないね



しゅん



このポーズ  
恥ずかしすぎる  
んだけど…